

臨床研究に関する情報公開

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針>に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

<研究課題名> 小児・成人終末期患者におけるオピオイド投与量と鎮痛効果に関する探索的観察研究
<研究機関・研究責任者名> 日本大学医学部附属板橋病院 薬剤部 (研究責任者)坂田 和佳子
<研究期間> 承認日 ~ 西暦 2021年 3月 31日
<研究の目的と意義> 終末期がん患者さんのうち 2/3 の方は痛みと向き合いながら生活しているといわれています。小児患者さんも同様に痛みを感じているとされていますが、“痛み”をとるために小児患者さんでも成人と同じだけの薬が必要なのかを調査するのが当研究の目的です。
<利用する試料・情報の項目> 診療情報から、年齢・性別・体重・使用した医療用麻薬の種類、投与量を調査します。また、その時の症状や医療用麻薬を投与したときの副作用について調査します。
<対象となる患者さん> 西暦 2014年 4月～2019年 3月の期間に当院で緩和ケアチームが関わった方のうち小児科、血液膠原病内科の患者さんで亡くなるまでの 1 か月の間に医療用麻薬を使用して苦痛な症状の治療を行った方。
<研究の方法> 痛みの治療に使ったお薬や医療用麻薬の薬品名、使ったお薬の量を調べ小児と成人で必要な量が違うのか調査します。また投与しているときの症状や副作用が違うのかを調べます。
<お問い合わせ窓口> 日本大学医学部附属板橋病院(東京都板橋区大谷口上町 30-1) 薬剤部 氏名:坂田 和佳子 電話:03-3972-8111 内線:3015